



医師会シンボルマーク

みんなの健康

最新医療情報

急増する加齢黄斑変性
視力が低下、ひどいと失明も
タバコは危険因子
画期的な治療法も登場

No.201

9・10
月号

医療クローズアップ

スタートした基幹病院

深夜帯(午前0時～朝6時)の初期救急医療を担う
市内8カ所に配置

医療を支える人々

障害者のリハビリを支え、社会復帰などを手助け

横浜市総合リハビリテーションセンター・機能訓練課 理学療法士 佐藤 史子さん

みんなの健康 2007.9/10

健康の仲間たち 森林公園 健康&ウォーキングクラブ(中区)

こんな時どうする? 夫(彼)が性病と診断されました

ウソ? ホント

待合室

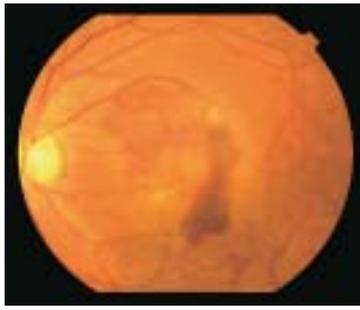
急増する加齢黄斑変性 視力が低下、ひどいと失明も タバコは危険因子 画期的な治療法も登場

加齢黄斑変性とは、どのような病気ですか。

門之園 網膜の中心部には、黄斑と言って、視力をつかさどる重要な部位があります。私たちはこの黄斑の働きにより、物の形や大きさ、色などを識別できるわけです。

この黄斑が加齢などに伴って異常をきたし、視力に障害が起きる。これを加齢黄斑変性と呼んでいます。

鈴木 加齢黄斑変性には萎縮型と滲出型の二つのタイプがあります。萎縮型は網膜の細胞が加齢とともに老



滲出型黄斑変性
脈絡膜新生血管からの出血がみられます。

化・萎縮するもので、徐々に視力が低下していきます。滲出型は、網膜の外側にある脈絡膜に新生血管という病的な血管ができ、ここからの出血などが原因で、黄斑を含む網膜の機能に異常が発生します。このタイプは進行が早く、急激な視力低下を招きます。



横浜市立大学附属
市民総合医療センター 眼科教授
かどのそのかずあき
門之園 一明 先生

一番の原因は加齢ということですが、他に原因はないのですか。

門之園 加齢以外にはつきりした原因は分かっています。せんが、活性酸素による組織障害が老化に関与していることが注目されています。さまざまな外的要因が酸化ストレスを促進しており、

「加齢黄斑変性」という病気をご存知ですか？これは網膜の中心部にあつて、視力をつかさどる黄斑に異変が生じ、視野の中心がぼやけたり、歪んで見えるなど視力の低下を招く疾患です。病名の通り加齢が主原因で、高齢化の進展に伴い、国内でも患者数が急増しています。加齢黄斑変性は失明に至ることもある眼病ですが、一般にはまだよく知られていません。

そこで横浜市立大学附属市民総合医療センター眼科教授の門之園一明先生と同助教の鈴木美砂先生に、加齢黄斑変性と最新の治療法などを伺いました。

なかでも眼においては、紫外線や青色光の影響が強いと言われていています。

抗酸化作用を有する物質としてはビタミンC、E、カロチン、亜鉛、銅、ルテインなどがありますが、過剰摂取による害もあるため、注意が必要です。

また、喫煙は、活性酸素の活動を刺激すると言われ、危険因子とされています。

物が歪んだり
ぼやける

加齢黄斑変性の症状は？

鈴木 網膜の中心部に異常



横浜市立大学附属
市民総合医療センター 眼科助教
すずき みさ
鈴木 美砂 先生

が生じるため、視野の中心の最もよく見ようとする部分が見えにくくなります。

初期の場合は、変視症と言って、物が歪んで見えます。症状が進むと、変視の程度がひどくなったり、さらに中心暗点と言って、見たい部分が欠けたり、黒くなって見えたりします。

門之園 加齢黄斑変性は痛みなどを伴わないため、つい軽視しがちですが、油断

は禁物。特に滲出型の場合
は、急激に視力が低下し、
放置すると失明の恐れもあ
ります。現にアメリカでは、
加齢黄斑変性が高齢者の失
明原因の第1位を占めてい
ます。

加齢黄斑変性の治療法は
どうなっていますか。

門之園 現在、日本で広く
行われているのは、「光線力
学的療法」です。

鈴木 これは光に反応する
薬剤を体内に注射し、その
後で病変全体をレーザー照
射し原因となる新生血管を
閉塞させ、病変の活動性を
抑える治療です。

光線力学的療法は、病変
部のみに影響を与えるため、
周辺の健康な網膜は保たれ
ます。その意味でも画期的
な治療法です。

治療効果は個人差がある
ため、継続的に検査をして
追加治療を決定します。初
回の場合は3泊4日程度の
入院が必要です。

光線力学療法で視力が回
復する方もいますが、2割
位は治療しても悪化する可
能性もありますので、治療
前に医師と十分相談して治
療を進めてください。詳し
くは眼科PDT研究サイ
トをご参照ください。
<http://www.pdt.jp/>

**60歳を過ぎたら
定期眼健診を**

加齢黄斑変性の予防法は
あるのでしょうか。

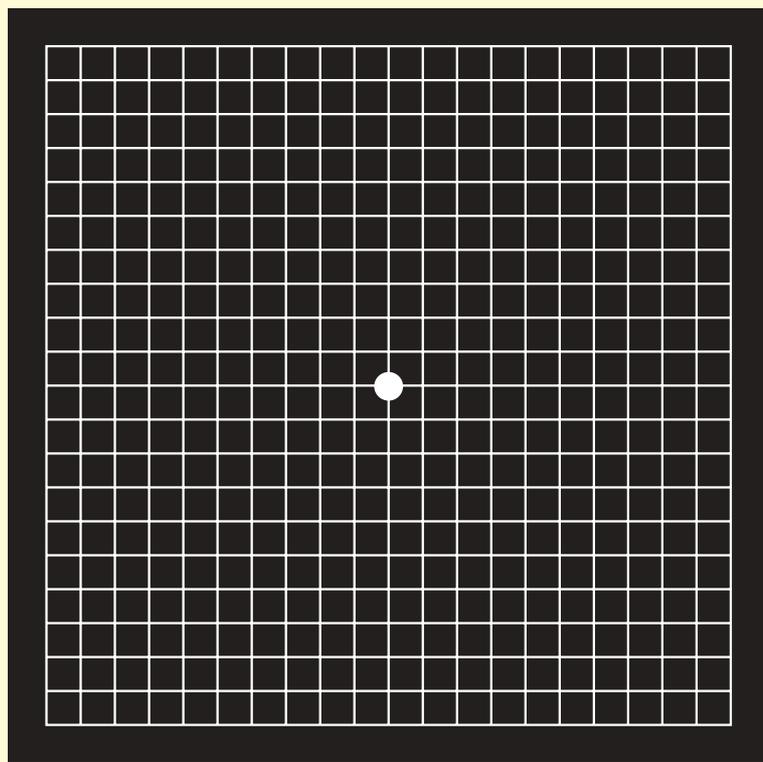
門之園 基本的に加齢が原
因ですから、これといった
予防法はありません。

ただ前述のように、活性
酸素や欧米風の食生活・栄
養状態なども関係していま
すから、バランスの良い食
事を心がけ、特に活性酸素
の働きを抑制する酸化ビ
タミン(ビタミンE、C、
カロチン)やミネラルルテ
インなどを食事やサプリメ
ントなどで摂取することも
大切です。そして危険因子
のタバコをやめるべきでし
ょう。

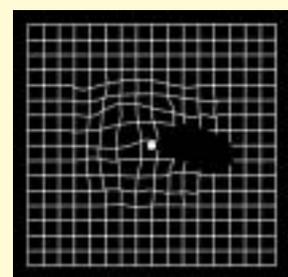
鈴木 片眼のごく軽度な加
齢黄斑変性は気づかないこ
ともあるのですが、少なくとも
年1回は眼科医で定期健診
を受けることをおススメし
ます。

滲出型加齢黄斑変性の自覚症状のチェック法について

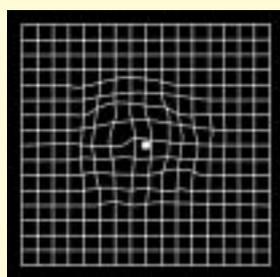
左の図の中心を片目ずつ見つめてみてください。



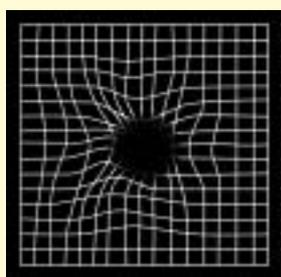
下図の症状があった場合は加齢黄斑変性の可能性
がありますので、眼科医にご相談下さい。



部分的に欠けて見える



中心が歪んで見える



線がぼけて薄暗く見える

ともあるので、少なくとも
年1回は眼科医で定期健診
を受けることをおススメし
ます。

門之園 高齢化の進展に伴
い、加齢黄斑変性は今後ま
すます増えていくでしょう。
失明の悲劇を防ぐためにも

定期的に眼科で健診を受け、
早期発見・治療に努めて欲
しいと思います。

スタートした基幹病院

深夜帯(午前0時～朝6時)の 初期救急医療を担う 市内8カ所に配備

横浜市の夜間の初期救急医療を担う「基幹病院」制度が平成18年度よりスタートしました。市が整備を進めている「小児救急拠点病院」制度が医師の配備等の問題から完備出来ず、その経過措置として新設された制度です。現在市内8カ所の病院が「基幹病院」としてこれまでの2次救急への対応に加え、深夜帯には内科・小児科の二次救急にも対応しています。

「基幹病院は何か」について、横浜市医師会の古谷正博常任理事(地域医療担当)に解説していただきました。

「基幹病院」とは聞きなれない言葉です。どのような病院なのですか。

古谷 横浜市における夜間の救急医療の改善策の一つとして新たに生まれた制度です。

診療所や一般の病院の診療が終了した後の初期救急医療は、現在、桜木町の横浜市夜間急病センター(中区)と北部夜間急病センター(都筑区)、南西部夜間急病センター(泉区)の市内3カ所を中心に行われています。

このうち、桜木町の夜間急病センターは、北部・南西部の両夜間急病センターが診療を終了した後の深夜



横浜市医師会
古谷 正博 常任理事

帯(深夜0時～朝6時)も、内科・小児科の初期救急診療を続けてきました。

ところが、救急患者は深夜帯よりも準夜帯(午後6時～午前0時)に集中する傾向が強い。深夜帯の患者は重症者が多く、転送・入院となる率が高い。転送・入院の要否を判断に要する検査機器等が夜間急病センターでは十分な整備が出来ていない。などに加え、深夜帯の診療を担当する医師や看護師の確保が小児科医だけでなく極めて困難な状況になりつつあります。

こうした事情から、桜木町の夜間急病センターは、昨年4月をもって内科・小児科の深夜帯の診療を取り止

めました。

そこで、これに代わるものとして、従来二次救急を担当していた市内8カ所の病院に深夜帯には内科・小児科の初期救急医療も診療していただく制度として、「基幹病院」制度が生まれました。

「基幹病院」の役割とその認定の条件をもう少し詳しく教えてください。

古谷 基幹病院は従来より二次救急に携わっていた病院で深夜帯には内科・小児科の初期救急診療を365日対応できる病院を指定しています。

このため、救急の外来患者を診療する内科と小児科の医師をそれぞれ一人以上配置できること、また小児科については、入院を要すると診断されたお子さんを、入院後も責任をもってその病院で診療出来るよう、常勤の小児科医が4人以上いることが基幹病院となる条件となっています。

基幹病院は現在、市内8カ所にあるそうですね。

午前0時以降の内科・小児科の 初期救急診療に対応する「基幹病院」

昭和大学横浜市北部病院	都筑区茅ヶ崎中央35-1	☎(045)949-7000
横浜労災病院	港北区小机町3211	☎(045)474-8111
済生会横浜市東部病院	鶴見区下末吉3-6-1	☎(045)576-3000
横浜市立市民病院	保土ヶ谷区岡沢町56	☎(045)331-1961
国立病院機構横浜医療センター	戸塚区原宿3-60-2	☎(045)851-2621
横浜市立みなと赤十字病院	中区新山下3-12-1	☎(045)628-6100
済生会横浜市南部病院	港南区港南台3-2-10	☎(045)832-1111
横浜南共済病院	金沢区六浦東1-21-1	☎(045)782-2101

古谷 先ほど述べました条件を満たす市内の病院の中から、横浜市立市民病院など8つの病院(左参照)が、深夜帯の初期救急医療を担う基幹病院として配備されています。

午前0時以降に身体の具合が悪くなった時(但し内科・小児科)には最寄りの基幹病院を受診してください。

障害者のリハビリを支え、 社会復帰などを手助け

病気やケガの後遺症で、もし体が不自由になつたら…。そんな時、

歩行など基本的な運動機能を維持・回復するためのリハビリテーションをサポートしてくれるのが理学療法士です。

英語の頭文字をとって、通称はPT (Physical Therapist)。脳出血や脳梗塞などの患者が増える一方の高齢社会にあつて、PTの役割はますます重要になっており、医療やリハビリの現場で欠かすことができません。

横浜市総合リハビリテーションセンターの機能訓練課で働く佐藤史子さんは、この道12年の理学療法士。10人の仲間とともに毎日、小児から高齢者まで数多くの障害者のリハビリを支援しています。

PTの仕事は、マヒした身体のうち、主に歩く、立つ、座る、起き上がるといった基本的な運動機能を維

横浜市総合リハビリテーションセンター
機能訓練課
理学療法士 佐藤史子さん



持したり、回復させること。そのため、個々の患者さんに適したリハビリのプログラムを組み、運動や電気刺激、マッサージ、温熱など様々な療法を施します。「マヒした運動機能を何とか取り戻そうと、みなさん一生懸命です。私たちのお手伝いが功を奏し、リハビリが成功した時は本当に嬉

しいですね」と佐藤さん。

PTになるには、高校を卒業後、大学の専門学科や専門学校などで3年以上、必要な知識と技能を履修し、国家試験に合格しなければなりません。

佐藤さんも、高校時代にPTを紹介するテレビを見て、「この職業にあこがれ、箱根にある3年制の専門学校で、勉強に励みました。

晴れて資格を取得後は、今の職場へ。以来リハビリの専門技術者として、充実した日々を送っています。

「PTって、とてもやり甲斐のある仕事。患者さんが辛がりハビリに耐え、社会復帰ができるまでに機能を回復した時などは、感激で何とも言えません」

そう語る佐藤さんの顔は生き生きと輝いています。



ウツ?ホント

健康食品

最近、健康食品がブームです。そもそも「健康食品」とは何でしょうか。「健康食品」とは学問的に定義されたものではなく、便宜的に使用されている用語で、「健康補助食品」「栄養補助食品」「サプリメント」等、さまざまな名称で呼ばれています。一般に粉末、顆粒、錠剤、或いはカプセル等の形をしているので外観上は「医薬品」とほとんど見分けがつかないものが多いが「健康食品」は「食品」に分類されており効能、効果を宣伝することはできません。

日本で人気の健康食品は数多く

存在しますが、では具体的にどんな効果があるのでしょうか。例えば「アガリクス茸」「プロポリス」「サメ軟骨」「メシマコブ」、これらの何れもが癌を抑制する作用がありますが、科学的に実証されたものはありません。他の「健康食品」の効能、効果は次の様です。

葉酸(先天異常の予防効果)、ブ

ルーベリー(下肢静脈や妊娠中の血行障害の改善)、大豆イソフラボン(更年期障害のほてりを軽減、骨粗鬆症や虚血性心疾患の改善作用)、ブラックコホシユ(更年期障害、関節炎の改善)、貞操木(月経異常、更年期障害を改善)、これらの中には効果がかかりはつきり認められています。何れにしても消費者自身が必要とするもので、有害な成分が含まれていないものを選ぶ。これが健康食品を購入する際に大前提になるといえるでしょう。

(みんなの健康編集委員会 木村 知夫)

自分でつくる元気なからだ！ せつせと歩いて丈夫な体を



健康&ウォーキングクラブ会長
佐々木茂雄さん

高齢社会を迎えて、平成ニッポンは健康ブーム。後半人生を楽しく、元気に過ごそうと、健康づくりが盛んです。横浜市中区の森林公園 健康&ウォーキングクラブも、そんな団体の一つ。健康講話とウォーキングで、丈夫な体づくりに励んでいます。

健康講話や体操も

クラブが発足したのは昨年6月。会長の佐々木茂雄

さんが、自らが所属する中区民協議会や誘導・音訳のボランティアグループの仲間に呼びかけ、市の町ぐるみ健康づくり支援事業の助成も受けて活動がスタートしました。

この会の一番の特徴は、楽しみながら健康づくりに励むこと。そのため、ただ歩くだけでなく、講師を招いて、いろいろな病気や栄養についての講話を聞いたたり、転倒予防の体操やヨガ、太極拳に挑戦するなど、楽しい催しがいっぱいです。

開催日は月2回、午前10時から。活動拠点の箕沢地域ケアプラザに会員たちが集まり、まずその日に予定された健康講話や体操など各種の催しを楽しみます。これが約1時間。その後は近くの根岸森林公園でウォーキングに汗を流します。梅雨が一服し、久々に晴れ間がのぞいた7月下旬の



ある日、開催日の様子をのぞいて見ました。

この日の催しは、いつもと趣向を変え、暑中見舞いの「絵手紙」づくりです。テーブルに緑の葉を置き、それを八ガキに写生して、絵手紙を作成しますが、初めての挑戦とあって、思うように絵筆が進みません。「この絵、ちょっと変だよね」「いやあ、難しい」といった声が会員の中から上がり、その度に笑い声が弾けます。



約1時間後。悪戦苦闘の末に、それぞれに個性的な絵手紙が完成。講師の先生から合格点が出て、どの顔も満足そうです。

緑の風の中で、 楽しくウォーキング

絵手紙づくりの後は、根岸森林公園でのウォーキング。緑の風の中を、思い思いのスタイルでせつせと歩きます。「仲間とおしゃべり

しながら歩く。これがまた楽しいんです」と世話人の一人でもある谷田部孝子さん。ウォーキングの定例会場は森林公園ですが、時には歴史探訪を兼ねて、中区内の史跡めぐりや鎌倉散策なども行っています。

口コミで少しずつ輪が広がりに、会員は男女合わせて17人。40〜70代まで年齢は様々ですが、平均年齢は60代とか。「自分でつくる元気なからだ」をモットーに、みなさん元気いっぱい、ウォーキングを中心にした活動を楽しんでいます。



待
合
室

こんな時どうする

夫(彼)が性病と診断されました

横浜市産婦人科医会 常任幹事 堀 裕雅

性病にはどんな種類があるのでしょうか？

日本性感症学会では、以下の感染症を性感症(性病)と分類しています。

- 梅毒 淋菌感染症 性器クラミジア感染症 性器ヘルペス 尖圭コンジローマ
- 性器伝染性軟属腫 膿 トリコモナス症 細菌性膣症 ケジラミ症 性器カンジタ症 非クラミジア性非淋菌性尿道炎 軟性下疳 HIV/エイズ A型肝炎 赤痢アメーバ症

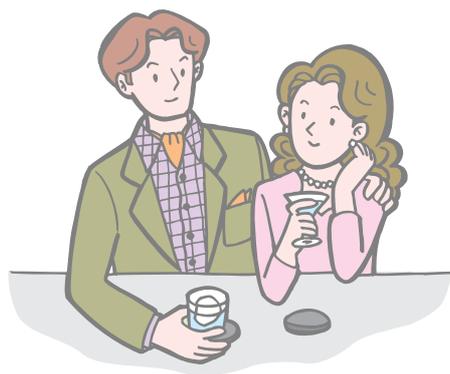
ただし、細菌性膣症、性器カンジタ症、A型肝炎、B型肝炎、C型肝炎などは他の原因によることが多く、性交渉による感染は一部にすぎません。

この中でも、現在流行している淋菌感染症と性器クラミジア感染症についてお話しします。

どのような症状があるのですか？

淋菌感染症、クラミジア感染症とも初期感染の場合、男性は排尿時に痛みがある、膿が出るといった症状が特徴的です。女性はおりものが増えることがありますが無症状のことが多く感染したことに気づかないことが多いようです。特にクラミジア感染症では症状が軽く男女とも自覚症状が少ないのが特徴です。

女性では淋菌、クラミジア感染症とも感染が進行すると、卵管、卵巣や子宮周囲の炎症が起こり骨盤内感



染となり、発熱や下腹痛の症状を引き起こします。さらに進行すると、卵巣や卵管周囲の癒着のため不妊症の原因となります。さらに最近ではオーラルセックスの増加により、のどが痛い、声がかすれるといった喉頭感染も増えていきます。風俗産業ではオーラルセックスが多いともいわれ、性交渉がなくても感染するおそれがあります。

あります。

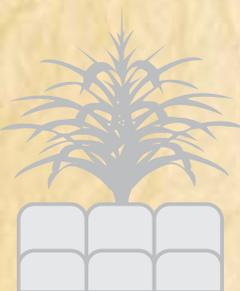
どういう治療法がありますか？

淋菌感染症 従来は、淋菌に効果のある抗生剤を内服することでしたが、最近ではこれらの抗生剤の効かない淋菌が増えたため、さらに強い抗生剤の注射や点滴が必要となっています。

クラミジア感染症 クラミジアに有効な抗生剤を最低2週間内服することです。最近では1日1回で有効な強力な抗生剤もあります。

淋菌感染症とクラミジア感染症は同時に感染することも多く、両方の治療が必要となることもあります。どちらにしても一番大事なことは一人と一緒に治療しなければいけないことです。

現在、日本人の平均寿命は女性86歳、男性79歳、男女あわせた平均寿命は82歳で、日本は世界一の長寿国です。日本の国民健康水準は世界一といわれています。一方、国民健康水準を支える国民医療費はさほど高くはありません。GDP(国内国民総生産：一定期間内に国内で産み出された付加価値の総額、国民が産み出した富の総額)に対する国民医療費比はアメリカ14.7%、スイス11.1%、ドイツ10.6%、ギリシア10.3%、フランス10.0%、ノルウェー9.9%、ポルトガル9.5%、・・・、日本7.9%と報告されています(OECD Health Data, 2002)。OECD(経済協力開発機構)加盟40力国中、日本は18位で、日本の医療費が高いということはないのです。平均寿命は高く、医療費は低いのに、国の考えは今後もさらに医療費削減一点張りです。みなさまどう思われますか。(S.N.)



「骨と関節の日」市民講演会

日時/平成19年10月11日(木)午後2時~4時30分
 場所/横浜市関内ホール 小ホール
 講演1「運動器不安定症とは?」
 講演2「運動器不安定症をもたらす膝と足の変形性関節症の治療」
 講演3「高齢者の背骨の病気」
 主催/横浜市整形外科医会、横浜スポーツ医会
 入場無料、事前申し込み不要、直接会場へお越し下さい。
 問い合わせ先/古谷整形外科 ☎501-6461

tvkテレビメディカルチェック「みんなの健康」

9・10・11月の放送予定	
9月	14日 小児の貧血
	21日 小児の白血病
	28日 後発品は、今(1)
10月	5日 後発品は、今(2)
	12日 ヒトパピローマウイルスと子宮頸がん(1)
	19日 ヒトパピローマウイルスと子宮頸がん(2)
	26日 痔って何ですか?
11月	2日 痔の最新治療
	9日 糖尿病について(1)
	16日 糖尿病について(2)

毎週金曜日午後1時20分より
 (生放送のため、多少前後のずれがあります。ご了承下さい。)



第47回横浜市健康づくり月間

横浜市各区で、健康づくりに関するさまざまなイベントを行います。

鶴見区 10月18日(木)13:00~15:00 鶴見公会堂 (JR鶴見駅西口フーガ 6階) 10月1日(月)~31日(水) 9:00~17:00 区民ホール (鶴見区総合庁舎1階)	保土ヶ谷区 10月18日(木)13:30~15:00 保土ヶ谷福祉保健センター 10月20日(土)10:00~15:00 保土ヶ谷へそ広場	緑区 10月4日(木)14:00~16:00 緑公会堂 10月21日(日)10:00~15:00 県立四季の森公園(雨天中止)
神奈川区 10月7日(日)9:30~15:00 反町公園	旭区 10月28日(日)10:00~15:00 旭区総合庁舎新館及びその周辺	青葉区 11月3日(土・祝)10:00~15:00 青葉スポーツセンター第1体育室
西区 11月4日(日)10:30~15:00 戸部公園 他	磯子区 9月30日(日)10:00~15:00 区民ホール(磯子区総合庁舎1階) 磯子公会堂	都筑区 11月3日(土・祝)10:00~15:00 市営地下鉄センター南駅周辺
中区 9月30日(日)10:00~15:00 根岸森林公園	金沢区 10月20日(土)10:00~15:30 海の公園 予備日 10月21日(日)10:00~15:30	戸塚区 11月3日(土・祝)10:00~14:00 東戸塚小学校
南区 10月7日(日)10:00~15:00 大岡健康プラザ、大岡はらっぱ	港北区 10月6日(土) 14:00(開場13:00)~15:30 港北公会堂	栄区 11月17日(土)10:00~15:00 本郷中学校校庭 予備日 11月18日(日)10:00~15:00
港南区 10月21日(日)12:00~16:00 港南福祉保健センター (港南区総合庁舎4階)	10月27日(土)9:30~15:00 新横浜駅前公園	瀬谷区 10月28日(日)10:00~15:00 上瀬谷通施設 原っぱ

詳しくは各区の福祉保健センター
 または健康福祉局保健政策課(☎671-2454)へ
 お問い合わせください。

高齢者健康福祉講演会

講演/「松田 輝雄(元NHKエグゼクティブアナウンサー)
 テーマ/高齢化社会に生きる
 日時/平成19年11月29日(木)開演:13時30分
 会場/関内ホール小ホール JR、市営地下鉄関内駅から徒歩5分

ご希望の方は10月31日までに、往復ハガキに住所・氏名(2人まで)
 電話番号を、また返信用には代表者の住所・氏名を記入して、横浜高
 齢者健康福祉財団(〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1 横浜市健
 康福祉総合センター7階 ☎045-201-9205)へ。抽選で80人。

休日・夜間に急病になった場合は

休日の昼間はこちらへ

内科・小児科 診療時間:午前9時~12時 午後1時~4時	内科・小児科・歯科 診療時間:午前10時~午後4時
青葉区休日急患診療所 ☎(045)973-2707	金沢区三師会立休日救急診療所 ☎(045)782-8785
緑区休日急患診療所 ☎(045)937-2300	戸塚区休日急患診療所 ☎(045)852-6221
内科・小児科 診療時間:午前10時~午後4時	
横浜市旭区休日急患診療所 ☎(045)363-2020	横浜市瀬谷区休日急患診療所 ☎(045)302-5115
泉区休日急患診療所 ☎(045)801-2280	都筑区休日急患診療所 ☎(045)911-0088
横浜市磯子区休日急患診療所 ☎(045)753-6011	鶴見区休日急患診療所 ☎(045)503-3851
神奈川区休日急患診療所 ☎(045)317-5474	中区休日急患診療所 ☎(045)622-6372
横浜市港南区休日急患診療所 ☎(045)842-8806	西区休日急患診療所 ☎(045)322-5715
港北区休日急患診療所 ☎(045)433-2311	保土ヶ谷区休日急患診療所 ☎(045)335-5975
栄区医師会休日急患診療所 ☎(045)893-2999	南区休日急患診療所 ☎(045)731-2416

毎日の夜間はこちらへ

横浜市北部夜間急病センター ☎(045)911-0088
 都筑区休日急患診療所1階 内科・小児科:午後8時~午前0時
 横浜市南西部夜間急病センター ☎(045)806-0921
 泉区休日急患診療所 内科・小児科:午後8時~午前0時

神奈川県医師会中毒情報相談室【24時間対応】
 ☎(045)262-4199
 横浜市歯科保健医療センター
 休日・夜間救急歯科診療 ☎(045)201-7737
 休日診療:午前10時~午後4時 夜間診療:午後7時~11時

横浜市夜間急病センター ☎(045)212-3535 内科・小児科:午後6時~午前0時 眼科・耳鼻咽喉科:午後8時~午前0時
 横浜市救急医療情報センター【24時間対応】☎(045)201-1199

午前0時以降の内科・小児科の初期救急診療に対応する「基幹病院」については4面「医療クローズアップ」をご覧ください。